



びわ

ある日、園庭に実っている琵琶を見つけた子どもたち。お部屋に持って帰って「これ何か知ってる？」とさくと、「レモン？」「柿？」「ミカン？」「梅？」と知っている食べ物を言ってくれました。「違うよ！」「琵琶だよ！」「琵琶？」と、子どもたち同士で教え合う姿も見られました。

クラスで取り組んでいること

- 食事について
- ☆お皿に手を添えて食べる
 - ☆姿勢を正して食べる
 - ☆ご飯粒を最後まで集めて食べる

お家でも取り組んでみて下さい。

今月の聖句

「探さない そすれば見つかる」
(マタイによる福音書7章7～12節)

今月の賛美歌

♪ ぱらぱらおちる

1. ぱらぱらおちる あめよ あめよ
ぱらぱらぱらと なぜおちる
かわいたつちを やわらかにして
きれいなはなを さかすため
2. きらきらひかる ほしよ ほしよ
きらきらきらと なぜひかる
たびするひとが くらいよにも
まよわずみちを いけるため

今月の歌

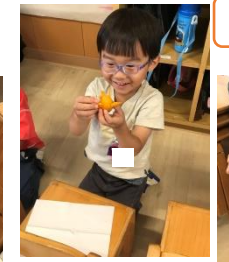
- ♪ どんないろがすき
- どんないろがすき 「あか」
あかいろがすき いちばんさきになるよ
あかいくれよん
- どんないろがすき 「あお」
あおいろがすき いちばんさきになるよ
あおいくれよん
- いろいろないろ いろいろないろがある
いろいろないろ いろいろないろがある



何かなー？

甘い匂い♪

「これ沢山あるみたいだけれどどうする？」と聞くと、「食べる！」「ジャムにする！」と子どもたち。「じゃあうちに帰ってびわ食べていいか聞いてみてね！」と言うと、帰る頃には「ママに聞くやつなんて言う果物やつけ？」と『びわ』がなかなか覚えられずに何度も唱える姿も(笑)



種は持って帰る！



全員食べてもOKということで、まずはそのまま食べました。初めて食べる子どもも多かったですが、皮と種を上手にとって、夢中で食べていました。



念願のジャムづくりでは、朝から張り切ってお手伝いしてくれました。「ジャムは苦手だから食べない！」「嫌だ！」と言っていた子どもも、お砂糖とレモン汁が入った、ぐつぐつしたお鍋の中のいい匂いを楽しむ姿が見られました。遊んでいる間に冷やして、クラッカーに乗せておうちの人と一緒に食べました。よほどおいしかったのか、「おかわりしたい！」という子が20人近くいました。しかし、余っているクラッカーが5枚しかなく、「明日買ってくるから明日食べよう！」「今日の残りは職員室の先生にお裾分けしよう！」と私が提案すると、「嫌！！絶対今食べたい！」と素直な気持ちを表してくれた子どもたち。そんな中で1人の子どもが「お台所さんが（調理器具を）持ってきてくれたんだから、お台所さんにあげたいやん」と嬉しいことを言ってくれました。大人の意見ではなく、大好きなお友達の意見が心に響いたのか、納得してくれました。素直な自分の思いを表してくれること、お友達の意見に耳を傾けること、素敵な心、沢山の成長が見られました♡



懇談、参観ありがとうございました！

クラス懇談、個人懇談、フリー参観にお忙しい中参加していただきありがとうございました！子どもたちの普段の様子を知っていただけたり、カードめくりゲーム、新聞紙遊び、琵琶ジャムづくり、どろんこ遊びなど保護者の方と一緒に子どもたちの活動を共有できたこと、嬉しく思います！子どもたちもおうちの方が来てくださって、本当にうれしそうな表情でした！「明日は誰のお母さんが来るの？」と毎日、心待ちにしている姿も見られました♪また、アンケートのご協力もありがとうございました。

どろんこ遊び

子どもたちの大好きなどろんこ遊び。朝から「どろんこの工事手伝ってくれる人ー！」と聞くと「はい！」と急いでご用意を終わらせてスコップ隊、バケツ隊、ジョウロ隊に分かれて準備を手伝ってくれました。泥団子を入浴剤に見立てて溶かす遊びをしたり、温泉のように浸かったり、どろんこの中を駆け巡ったり、ダイナミックに遊ぶ姿が見られました。どろんこが苦手な子どもたちも水を運んでくれたり、ホースのお水で水の感触を楽しんだり、近くで日向ぼっこをしたりする姿が・・・♡お天気にも恵まれ、参観で保護者の方も来ていただき、素敵な時間を過ごすことができました！お着替えもお手伝い頂き、ありがとうございました！



①スコップ隊

②ジョウロ隊

③バケツ隊

お顔までどろんこになっちゃった！

バスボール！

水が落ちてくる！

お水入れて！

和太鼓ショー

むつみ会さんたちが企画してくださった『和太鼓ショー』を子どもたちはキラキラした表情で見ました。行く前は「太鼓の音が苦手」と言っていた子どもも一緒に歌ったり、手を叩いて音を楽しんでいました。廃材で太鼓を作ったり、椅子を太鼓に見立てて叩いていたり、終わった後も余韻に浸る姿が。次の日幼稚園にあった和太鼓を自分たちも叩くことで、見て、実際に触れて、全身で太鼓の響きを味わいました！

5月に植えた朝顔の芽が何故かこぼと1組だけ出ませんでした。「何も出てないよ？」と気づいてくれた子どもたち。そこで、理由を「おうちに帰って調べて来て！」と伝え、「おうちにお花の図鑑とかあった気がするから見てくるね！」と言ってくれました。そして次の日、芽が出ない理由を紙に書いて持ってきてくれた子どもがいました。これを見ながら話し合いを進めていくと、「もう1回植えたい！」という話になりました。しかし、幼稚園にはもう種はありません。「もしおうちで朝顔を育ててたりして種が余ってたら持ってくる？」と伝えました。すると次の日、嬉しそうにニコニコ笑顔で、「持ってきたよー！」と種を見せてくれた子がいました。

種を深くまきすぎたかも？
水をやらなかったから？
鳥に食べられたかも？
水をやりすぎたかも？
土を強く抑えすぎたかも？

「じゃあ前は私が植えたけど、今度は皆でしてくれる？」と伝え、「いいよ！」「やりたーい！」と快くお返事が返ってきました。「じゃあ明日お願いするね！」と伝え、楽しみに植える気満々だった子どもたちでしたが、次の日はあの大雨の日でした。大雨の影響でお休みだった子、途中で帰った子もいたので、植えることのできない子どもが多くなります。その状況を子どもたちに伝え、「えー。今植えたいよ」「皆揃ってからしようよ」と意見が二手に分かれた。すると、「〇〇くんが持ってきてくれたから〇〇くんが決めたらいやん！」と言う意見が出ました。種を持ってきてくれたお友達に聞くと、「皆揃ってから」と言ってくれました。

次の日、残念ながら全員出席ではありませんでしたが、給食のお席で役割分担を自分たちで決めて、土に穴をあける係、種を入れる係、土をかぶせる係、お水やりをする係に分かれて全部自分たちで植えました。「芽が出ない」という少し悲しい出来事から始まった話し合いでしたが、幼稚園で私の話をしっかり聞いて、おうちの人に伝えたり、自分のことだけでなくお休みの子どもの気持ちを考えたり、(もちろん今すぐ植えたいという子どもの素直な気持ちも素敵です！)自分たちで役割を決めて自分の手で大切に植えること等沢山の成長を感じられる話し合いとなりました。まだ今は話し合いというものが難しく、「おうちで聞いてきて！」と伝えても忘れてしまう子もいます。でも少しずつの積み重ねの中で自分の意見を聞いてもらったり、相手の意見を聞いたり、それをおうちの人に共有して嬉しい気持ちになってくれたらと思います。おうちの方もいつも子どもたちの話を聞いてくださり、受け止めて協力して下さりありがとうございます！



無事少しずつ芽が出てきました！